

非小細胞肺癌-28

非小細胞肺癌(扁平上皮癌を除く)

アバスチン+アリムタ+カルボプラチン併用療法 患者プロトコール

催吐リスク

中等度

投与プロトコール 1コース 21日間 6回 《開始時基準 PS:0~2 年齢:18歳以上》		投与量	投与日	投与時間	備考
ルートkeep	生食 500mL		Day1	—	
プレメディ	NK1R拮抗剤+5HT3R拮抗剤+テキサメタゾン+生食100mL		Day1	30分	
①	<b>アリムタ 500mg/m2</b> 生食 100mL	mg	Day1	10分	
②	<b>カルボプラチン AUC(6)</b> ソルデム3A 200mL	mg	Day1	1時間	
③	<b>アバスチン 15mg/kg</b> 生食 100mL	mg	Day1	使用上の注意参照	
<p>◆アバスチンは、初回90分かけて滴下。問題がなければ2回目:60分、3回目以降:30分に短縮可能。</p> <p>◆カルボプラチン投与量 = AUC(6) × (Ccr+25) Ccr算出:Jelliffeの式</p> <p>◆初回投与7日以上前から、パンプタン1g/回/日を連日経口投与。 なお、パンプタンの投与を中止又は終了する場合は、アリムタ最終投与日から22日目まで可能な限り投与を行う。</p> <p>◆初回投与7日以上前に、フレスミンS(1mg/1A)筋肉内投与。(フレスミンSは、以後9週間毎投与)</p>					

佐賀大学医学部附属病院